## ●勧告文(仮訳)と担当ワーキンググループ(案)

決議案: 41 COM 7B.30 世界遺産委員会は、

- 1. 文書 WHC/17/41. COM/7B を検討した上で、

2. 第36回委員会会合(サンクトペテルブルク)及び第39回委員会会合(ボン、2015年	三)で採択された決議 36 COM 7B.12 及び39 COM 7B.13 を <u>想起し</u> 、
<b>参</b>	対応の方向性(案)
3. 資産内に季節的に来遊するトドの絶滅危惧亜種の駆除について、締約国が順応的かつ 予防的なアプローチにコミットしていることを <u>評価して留意し</u> 、その上で締約国に対 し、信頼できる年間採捕上限数の設定にはデータ及び手法面での多大な課題があること に照らし合わせ、同種の駆除を再考するよう勧奨する(urges);	【海域 WG 及び事務局にて検討、対応】
4. 締約国に対し、トドの個体群の保護を確保するために、漁業の管理について近隣の締約国と連携することを <u>奨励す</u> る (encourages);	【海域 WG 及び事務局にて検討、対応】
5. サケの移動及び産卵の永続的な障害物を除去するための選択肢の更なる議論及び分析が現在進行中であることに <u>留意し</u> 、また、ルシャ川の 3 つの砂防ダムの防災上の便益よりもそれらが資産の OUV に及ぼす影響の方が大きいことを <u>想起し</u> 、締約国に対し、資産を可能な限り最も自然な状態に回復するための努力を継続及び強化するよう強く <u>勧奨する</u> (strongly urges);	【河川工作物 AP 及び事務局にて検討、対応】
6. 本件についての更なる助言を提供するために、おそらくは IUCN/SSC のサケ科魚類専門家グループとの合同による、IUCN の諮問ミッションの招聘を検討することについての勧告を改めて表明する (Reiterates its recommendation);	【河川工作物 AP 及び事務局にて検討、対応】
7. 締約国に対し、(多利用型海域管理計画を含む)改訂管理計画、シカ及び観光の管理、 気候変動に関する考慮、特別敏感海域 (PSSA)設置の有用性及び実現可能性に関する分析について、最新の情報を将来の委員会に対する報告の中で提供するとともに、IUCN によるレビューのため、最新の管理計画の電子コピーを世界遺産センターに提出することを要請する (requests);	【海域WG、エゾシカ・ヒグマWG、エコツーWG 及び事務局にて検討、対応】
8. 更に締約国に対し、2019年の第43回世界遺産委員会会合による検討のため、2018年 12月1日までに、資産の保全状況及び上記の実施状況についての最新の報告書を、世 界遺産委員会に提出するよう要請する (requests)。	【科学委員会及び事務局にて検討、対応】

## ●勧告対応に向けた作業スケジュール (案)

年月	河川 AP	海域 WG	エソ゛シカ ・ ヒク゛マ WG	エコツーWG	科学委員会	地域連絡会議	遺産管理事務局
2017年7月	7月19日 勧告決議採択						
8月	【会議】	【会議】			【会議】		科学委員会及び各 WG で
	・勧告について報告	・勧告について報告			・勧告について報告		出された対応の方向性
	・対応の検討	・対応の検討			・勧告に対する担当 WG		案に対する意見をとり
					案提案		まとめ、事務局対応案
9月				【会議】		【会議】	骨子を作成
				・勧告について報告		・勧告について報告	
				・対応の検討		・勧告に対する担当 WG	
						報告	
10 月							
11 月	対応案骨子に基づき対	対応案骨子に基づき対	【会議】対応案骨子に	対応案骨子に基づき対	(委員長・座長に情報		
	応案を作成・報告書素	応案を作成・報告書素	基づき対応案を作成・	応案を作成・報告書素	提供)		
	案の作成	案の作成	報告書素案の作成、意	案の作成			
			見聴取				
12 月							
2018年1月							事務局としての対応案
							及び報告書素案確定
2月	【会議】対応案及び報	【会議】対応案及び報	【ML】対応案及び報告	【会議】対応案及び報	【会議】対応案及び報		
	告書素案提案、確認	告書素案提案、確認	書素案提案、確認	告書素案提案、確認	告書素案提案、確認		
3月						【会議】対応案及び報	対応案及び報告書素案
			]			告書素案確認	の確定

4月	報告書案の検討・調整	報告書案の検討・調整	報告書案の検討・調整	報告書案の検討・調整	報告書案の検討・調整		報告書案の作成
5月	(適宜 ML 活用)	(適宜 ML 活用)	(適宜 ML 活用)	(適宜 ML 活用)	(適宜 ML 活用)		
6月							
7月							報告書案(統合版)確
							認・調整
8月	報告案(3、4、7)の	報告案(5、7)の確認		報告案(7)の確認	報告書案の最終確認		英訳作業開始
	確認						
9月						【会議】報告書案の報	
						告	
10 月							修正案締め切り
11 月							英訳作業終了
							関係機関確認、本省調
							整
							報告書提出
12 月	12月1日 保全状況等報告書提出締切						